



富士の国やまなし国体

今君は氷上の風になる

氷闘！ かながわ・よこはま冬国体



第73回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース H30.1.31 Vol.6



1/30 フィギュア成年男子 3位入賞！18点獲得！！

昨日のショートプログラムを、山田耕新選手（株）三井住友銀行 8位、川原星選手（福岡大学）9位で終え、本日のフリープログラムに挑む両選手。ともに第3グループでの連続滑走となった。川原星選手は序盤にジャンプのミスはあったものの、それ以降は立て直し、伸びやかな演技を披露した。中盤のステップは、和のテイストの音楽を取り入れ多くの観客を魅了した。演技後にはスタンディングオベーションにも笑顔で応じていた姿から、手ごたえのある演技であったことが感じられた。続いて登場した山田選手。序盤から圧倒的な表現力と鬼気迫るスケATINGを見せた。疲れが出る終盤も気力で乗り切り、ノーミスの演技に、川原選手に負けるとも劣らないスタンディングオベーションを受けた。持てる力のすべてを出し切った演技であった。総合順位で川原選手5位、山田選手6位ともに高い演技力を見せ見事、3位入賞を果たした。



【多くの観客を魅了した川原選手の演技】



【川原選手（左）と山田選手（右）】



1/30 フィギュア成年女子 明日のフリーに大きな期待！

上地悠理花選手（福岡大学）は序盤から落ち着いた華麗な演技を見せ、ジャンプ・ステップともに大きなミスもなく10位で競技を終えた。竹野比奈選手（福岡大学）は、昨年国体5位の立役者。観客の目を魅きつけるレベルの高い演技を披露。最初のジャンプで転倒したものの、後半は見事なステップワークと、持ち前の表現力を活かし、4位となった。

湯浅監督は、「本来の力からすれば、もっと上位に行けたはず」とコメント。明日、日頃の練習の成果を発揮できれば、上位入賞も狙える位置に付けている。フリープログラムに大きな期待がかかる。